

# 2024年度 第1四半期 決算説明資料

2024年7月30日

四国電力株式会社

# 目次

## 連結決算、業績・配当予想のポイント

2

## I. 2024年度 第1四半期 連結決算の概要

- 収支概要 4
- 主要データ 5
- 連結収支明細（電気事業、電気事業以外の事業） 6
- 連結経常利益 前年度との差異内訳 7
- 経常利益（セグメント別） 8
- 財政状態 9

## II. 2024年度 連結業績予想および配当予想

10

- 経常利益予想 前年度との差異内訳 11
- " セグメント別 12

## 2024年度 第1四半期 決算補足データ

### 【セグメント情報】

- セグメント別の決算概要 14
- 設備投資額 20

### 【電気事業関係】

- 販売電力量 21
- 発受電電力量、化石燃料の消費実績 22
- 燃料費調整制度による期ずれ影響 23
- 新電力の小売販売量シェア（特別高圧・高圧、低圧：四国エリア） 24
- 電化住宅契約口数の推移（累計：四国エリア） 26
- JEPXスポット市場価格（四国エリア）の推移 27
- 再生可能エネルギーの固定価格買取制度 28

## 【2024年度 第1四半期 連結決算】 増収・増益

### 売上高

**1,868億円**  
前年差：**+58億円**

### 利益

〈経常利益〉

**317億円**  
前年差：**+163億円**

〈親会社株主に帰属する四半期純利益〉

**240億円**  
前年差：**+122億円**

## 【2024年度 連結業績・配当予想】

2024年4月に公表した内容から変更なし

### 売上高

**8,520億円**

### 利益

〈経常利益〉

**480億円**

〈親会社株主に帰属する当期純利益〉

**360億円**

### 配当

〈中間配当〉

**1株当たり20円**

〈期末配当〉

**1株当たり20円**

(余 白)

# I . 2024年度 第1四半期 連結決算の概要

## 収支概要 ※明細は6～7ページ参照

(億円)

	2024年度 第1四半期	2023年度 第1四半期	前年差	伸び率
売上高	1,868	1,810	58	3.2%
営業費用	1,560	1,644	▲ 84	▲ 5.1%
営業利益	307	166	141	84.6%
営業外損益	10	▲ 11	21	
経常利益	317	154	163	104.9%
法人税ほか	77	36	41	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	240	118	122	103.5%
1株当たり 四半期純利益	117円	57円	60円	-

## 電気事業 主要諸元

(百万kWh)

	2024年度 第1四半期	2023年度 第1四半期	前年差
総販売電力量 <sup>※1</sup>	8,007	6,947	1,060
小売販売電力量	5,034	5,006	28
電 灯	1,554	1,546	8
電 力	3,480	3,460	20
卸販売電力量	2,973	1,941	1,032
四国のエリア需要	5,673	5,771	▲ 98

原子力利用率 (%)	103	39	64
出水率 (%)	122	122	0
石炭通関CIF (\$/t)	157	255	▲ 98
原油通関CIF (\$/b)	87	84	3
LNG通関CIF (\$/t)	591	659	▲ 68
為替レート (円/\$)	156	137	19
四国エリアのJEPX スポット市場価格 (円/kWh)	8.3	7.1	1.2

※1 決算日において未確定であるインバランス電力量等は含めていない。

## 主要諸元の需給関連費への影響額

(億円)

	2024年度 第1四半期	2023年度 第1四半期	前年差
原子力利用率 (1%)	2	3	▲ 1
出水率 (1%)	1	2	▲ 1
石炭通関CIF (1\$/t)	1	1	0
原油通関CIF (1\$/b)	0.1	0.4	▲ 0
為替レート (1円/\$)	1	3	▲ 2

# 連結収支明細（電気事業、電気事業以外の事業）

(億円)

		2024年度 第1四半期	2023年度 第1四半期	前年差	伸び率
売上高	電気事業	※ 1,149	※ 1,285	▲ 136	▲ 10.6%
	小売販売収入	390	225	165	73.4%
	卸販売収入	113	85	28	33.6%
	その他収入	1,653	1,595	58	3.6%
	小計	214	215	▲ 1	▲ 0.1%
	電気事業以外の事業	1,868	1,810	58	3.2%
	合計				
営業費用	電気事業	107	125	▲ 18	▲ 14.3%
	人件費	214	439	▲ 225	▲ 51.2%
	燃料費	483	266	217	81.4%
	購入電力料	124	129	▲ 5	▲ 4.1%
	減価償却費	124	178	▲ 54	▲ 30.1%
	修繕費	37	21	16	73.5%
	原子力バックエンド費用	284	301	▲ 17	▲ 5.3%
	その他費用	1,377	1,462	▲ 85	▲ 5.8%
	小計	183	181	2	0.9%
	電気事業以外の事業	1,560	1,644	▲ 84	▲ 5.1%
	合計				
営業利益		307	166	141	84.6%
営業外損益		10	▲ 11	21	
経常利益		317	154	163	104.9%
法人税ほか		77	36	41	
親会社株主に帰属する 四半期純利益		240	118	122	103.5%

(差異理由：億円)

①

## ①【小売販売収入、卸販売収入】+29

- ・総販売電力量の増 (+189)
- ・収入単価の低下 (▲223)
- ・容量市場の開始に伴う容量確保契約金額の計上 (+94)
- ・調整力市場収入の減 (▲24) 他

## ②【人件費】

- ・退職給付に係る数理計算上の差異償却 (▲17) 他

②

## ③【需給関連費（燃料費+購入電力料）】▲8

- ・原子力の増 (▲126)
- ・総販売電力量の増 (+118)
- ・火力単価の低下 (▲145)
- ・FIT買取分の回避可能単価の上昇 (+19)
- ・容量市場の開始に伴う容量拠出金の計上 (+114) 他

③

④

## ④【修繕費】

- ・原子力関係工事の減 (▲55) 他

⑤

## ⑤【原子力バックエンド費用】

- ・原子力の増に伴う再処理拠出金および高レベル廃棄物処分費の増 (+23)
- ・前年度における解体費引当の減 (▲7)

⑥

## ⑥【営業外損益】(電気事業:+3、電気事業以外の事業他:+18)

- ・持分法投資利益の増 (+10) 他

※ 小売販売収入には、国の「電気・ガス価格激変緩和対策」により受領する電気事業にかかる補助金を含んでいる。

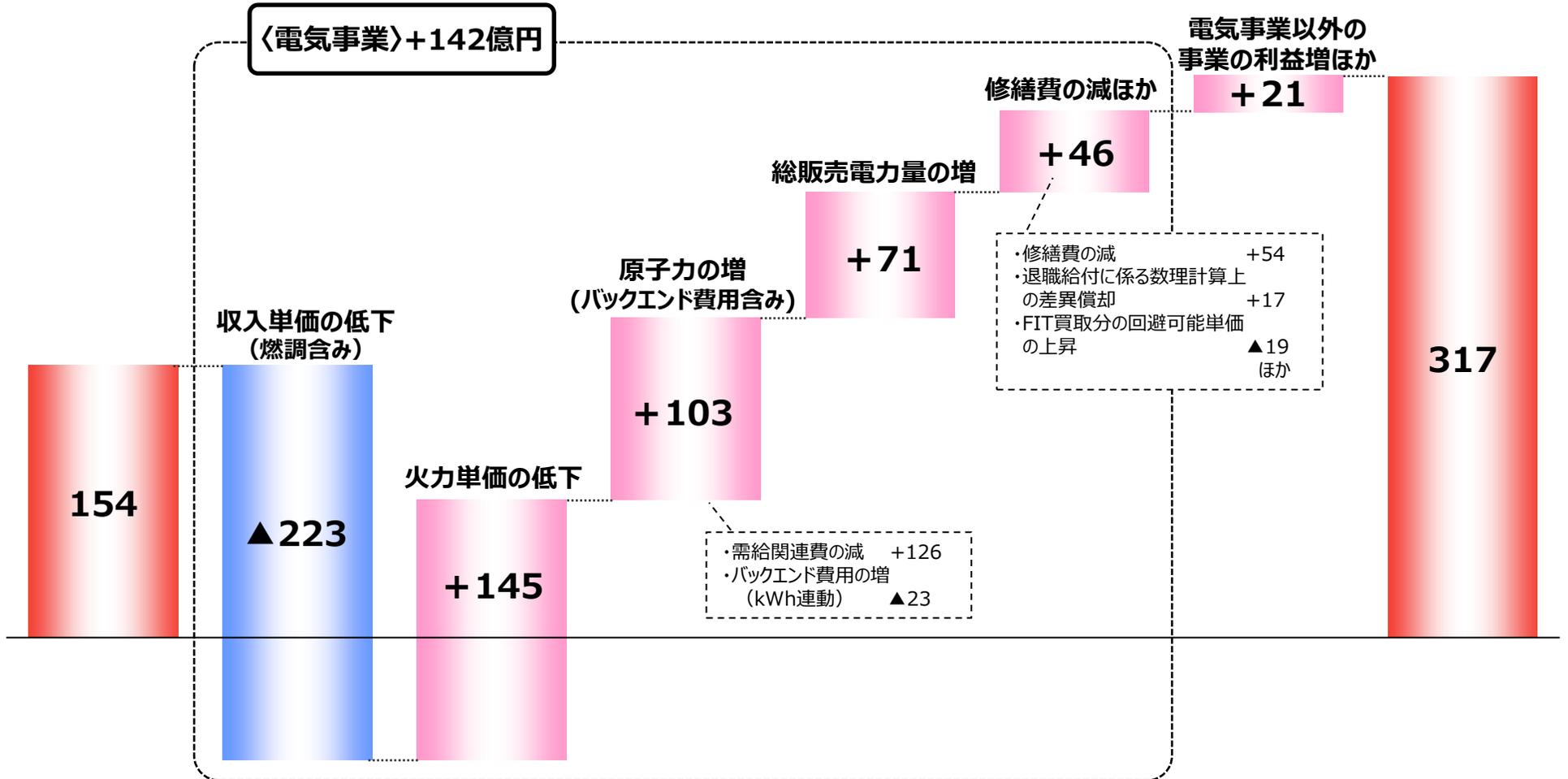
# 連結経常利益 前年度との差異内訳

(単位：億円)

2023年度  
第1四半期

+163億円

2024年度  
第1四半期



# 経常利益 (セグメント別)

(億円)

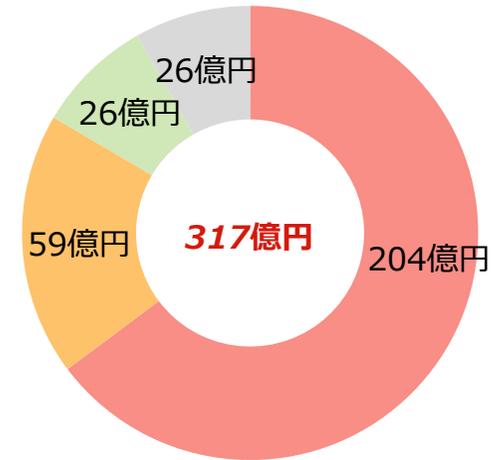
		経常利益		
		2024年度 第1四半期	2023年度 第1四半期	前年差
連 結		317	154	163
セグメント (内部取引消去前)	電気事業	263	121	142
	発電・販売※	204	103	101
	送配電	59	17	42
	電気事業以外の事業	52	35	17
	情報通信事業	26	24	2
	エネルギー事業	11	2	9
	建設・エンジニアリング事業	7	7	▲ 0
	その他事業	6	0	6
調 整 額		0	▲ 1	1

※ 発電・販売の経常利益は、連結子会社および持分法適用会社からの受取配当金を除く

※ 端数処理の関係で、合計が一致しない場合がある

2024年度第1四半期 セグメント別 連結経常利益

■ 発電・販売事業 ■ 送配電事業 ■ 情報通信事業 ■ 左記以外



2023年度  
第1四半期  
実績

連結経常利益 +163億円

(単位：億円)  
2024年度  
第1四半期  
実績



(億円)

	2024年度 第1四半期末	2023年度末	増 減	主な増減理由
資 産	16,206	16,290	▲ 84	
事業用資産	8,934	8,962	▲ 28	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設備投資 +123</li> <li>・減価償却 ▲141</li> </ul>
核 燃 料	1,324	1,317	7	
投 資 等	5,948	6,010	▲ 62	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手元資金の減 ▲207</li> <li>・固定資産税の前納に伴う前払費用への計上 + 86</li> </ul>
負 債	12,307	12,658	▲ 351	
社 債 ・ 借 入 金	9,172	9,172	0	
そ の 他 の 負 債	3,134	3,485	▲ 351	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未払費用の減など</li> </ul>
純 資 産	3,898	3,631	267	
資 本 金 ・ 資 本 剰 余 金	1,491	1,491	-	
利 益 剰 余 金	2,123	1,914	209	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親会社株主に帰属する純利益の計上 +240</li> <li>・配当金支払い ▲ 30</li> </ul>
その他の包括利益累計額等	283	225	58	<ul style="list-style-type: none"> <li>・円安に伴う為替換算調整勘定の増 など</li> </ul>
自己資本比率	23.9%	22.1%	1.8%	

# II. 2024年度 連結業績予想および配当予想

2024年4月に公表した内容から変更なし

## 連結業績予想

(億円)

	2024年度予想	<参考> 2023年度実績
売上高	8,520	7,874
営業利益	440	785
経常利益	480	800
親会社株主に帰属する 当期純利益	360	605
1株当たり 当期純利益	175円	294円

## 電力販売予想

(億kWh)

	2024年度予想	<参考> 2023年度実績
小売販売	223	222
卸販売	154 <sup>※</sup>	84
総販売電力量	377	305

※小売のエリア間搬送による自己約定分（他の発電事業者からの他エリアでの受電分など）の増加による増

## 1株当たり配当金予想

	2024年度予想	<参考> 2023年度実績
中間配当	20円	15円
期末配当	20円	15円
合計	40円	30円

## 前提諸元

	2024年度予想	<参考> 2023年度実績
原子力利用率(%)	81	87
石炭CIF価格(\$/t)	170	195
原油CIF価格(\$/b)	90	86
為替レート(円/\$)	150	145

# 経常利益予想 (前年度との差異内訳)

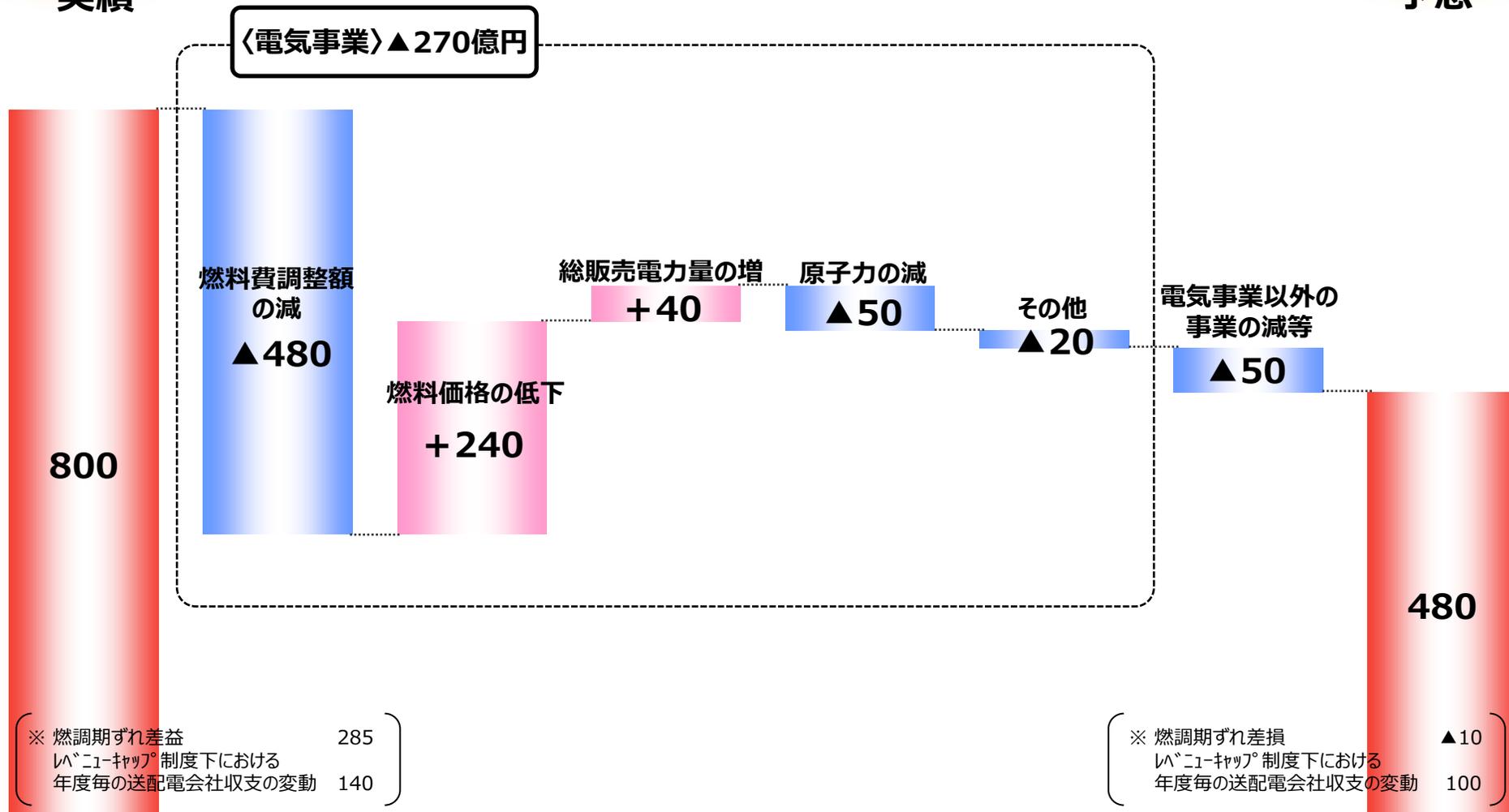
2024年4月に公表した内容から変更なし

(単位：億円)

2023年度  
実績

▲320億円

2024年度  
予想



# 経常利益予想 (セグメント別)

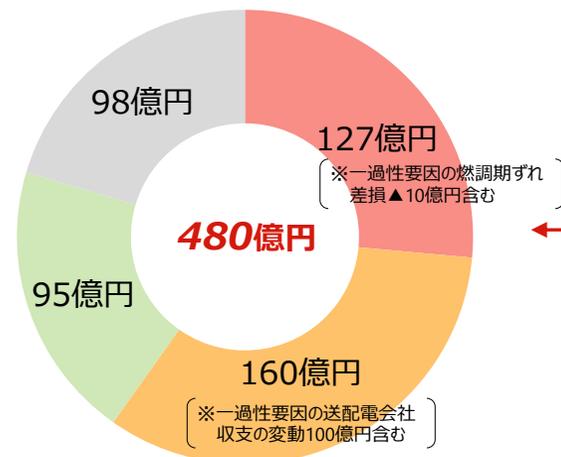
2024年4月に公表した内容から変更なし

(億円)

	売上高			経常利益		
	2024年度 予想	2023年度 実績	前年差	2024年度 予想	2023年度 実績	前年差
連 結	8,520	7,874	646	480	800	▲ 320
セグメント (内部取引消去前)	電気事業	9,540	9,100	440	287	▲ 270
	発電・販売*	7,160	6,700	460	127	▲ 230
	送配電	2,380	2,400	▲ 20	160	▲ 40
	電気事業以外の事業	1,635	1,756	▲ 121	193	▲ 59
	情報通信事業	500	491	9	95	▲ 8
	エネルギー事業	255	258	▲ 3	50	▲ 17
	建設・エンジニアリング事業	520	652	▲ 132	25	▲ 33
	その他事業	360	355	5	23	▲ 1
調整額	▲ 2,655	▲ 2,985	330	-	▲ 9	9

## 2024年度 セグメント別 連結経常利益予想

■ 発電・販売事業 ■ 送配電事業 ■ 情報通信事業 ■ 左記以外

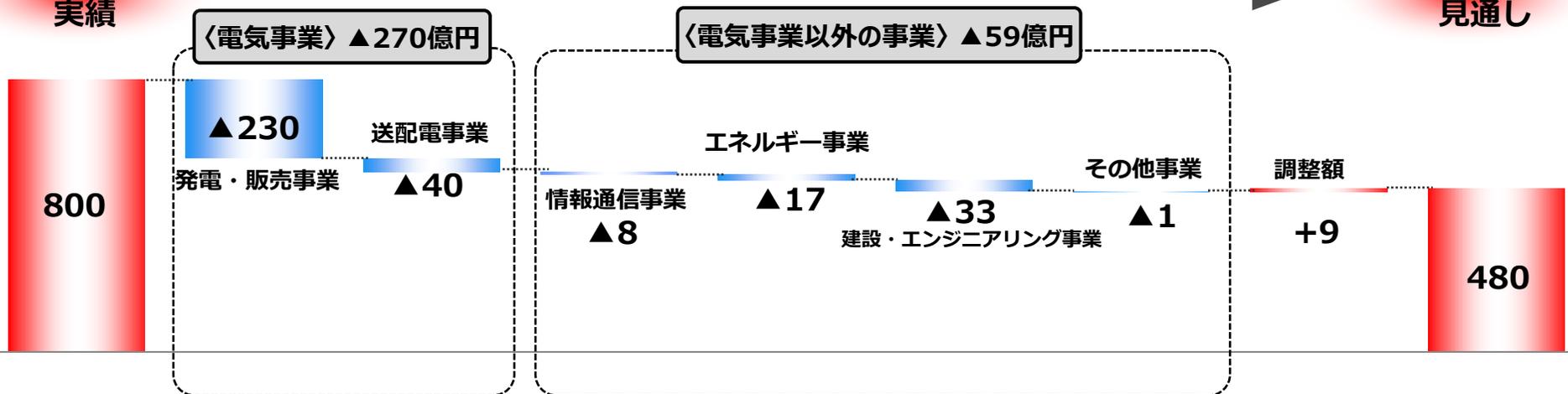


※ 発電・販売の経常利益は、連結子会社および持分法適用会社からの受取配当金を除く  
 ※ 端数処理の関係で、合計が一致しない場合がある

## 連結経常利益 ▲320億円

2023年度  
実績

(単位：億円)  
2024年度  
見通し



# 2024年度 第1四半期決算 補足データ

## 1. セグメント情報

- ・セグメント別の決算概要
- ・設備投資額

## 2. 電気事業関係

- ・販売電力量
- ・発受電電力量、化石燃料の消費実績
- ・燃料費調整制度による期ずれ影響
- ・新電力の小売販売量シェア（特別高圧・高圧、低圧：四国エリア）
- ・電化住宅契約口数の推移（累計：四国エリア）
- ・JEPXスポット市場価格（四国エリア）
- ・再生可能エネルギーの固定価格買取制度

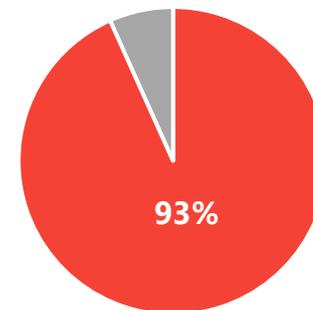
# 1. セグメント情報

## セグメント別の決算概要：発電・販売事業

[売上高] **1,574億円（減収）**

- ・容量市場の開始に伴う容量確保契約金額の計上などにより卸販売収入は増加したものの、燃料費調整額の減により、小売販売収入が減少したことなどから、前年に比べ16億円減収の1,574億円。

[外部顧客への売上高比率]



[経常損益] **204億円（増益）**

- ・火力単価の低下や原子力の増により需給関連費が減少したことに加え、修繕費も減少したことなどから、前年に比べ、101億円増益の204億円。

(億円)

	2024年度 第1四半期	2023年度 第1四半期	前年差	主な差異理由（内部取引消去前）
売上高	1,574	1,590	▲ 16	小売販売収入(▲134)、卸販売収入(+115) 他
経常損益	204	103	101	売上高の減(▲16)、修繕費の減(+58)、需給関連費の減(+46)、人件費の減(+10) 他

※ 連結子会社および持分法適用会社からの受取配当金を除く。

### 主な事業内容

- ✓ 国内における発電・小売電気事業

# セグメント別の決算概要：送配電事業

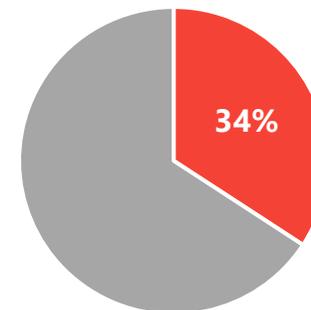
## [売上高] 537億円 (増収)

- ・接続供給託送収益や事業者間精算収益が増加したことなどから、前年に比べ、14億円増収の537億円。

## [経常利益] 59億円 (増益)

- ・売上高の増加に加え、需給調整費用が減少したことなどから前年に比べ、42億円増益の59億円。

## [外部顧客への売上高比率]



(億円)

	2024年度 第1四半期	2023年度 第1四半期	前年差	主な差異理由 (内部取引消去前)
売上高	537	523	14	接続供給託送収益の増(+6)、事業者間精算収益の増(+6) 他
経常利益	59	17	42	売上高の増(+14)、需給調整費の減(+28) 他

## 主な事業内容

- ✓ 四国エリアにおける送配電事業  
(主な事業主体：四国電力送配電(株) )

# セグメント別の決算概要：情報通信事業

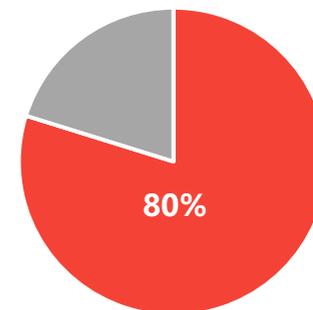
## [売上高] 120億円 (増収)

- ・ピカラ加入者数やデータセンター契約数の増加により、前年に比べ4億円増収の120億円。

## [経常利益] 26億円 (増益)

- ・売上増に伴う利益増などにより、前年に比べ2億円増益の26億円。

## [外部顧客への売上高比率]



(億円)

	2024年度 第1四半期	2023年度 第1四半期	前年差	主な差異理由 (内部取引消去前)
売上高	120	116	4	ピカラ加入者数やデータセンター契約数の増 他
経常利益	26	24	2	売上増に伴う利益増

## 主な事業内容

- ✓ 通信事業 (個人向け光通信 [FTTH]、法人向け通信、モバイル)
- ✓ 情報事業 (データセンター、クラウド、システムの設計・開発・運用保守)
- ✓ ケーブルテレビ事業 等

(主な事業主体：(株)STNet、(株)ケーブルメディア四国、ケーブルテレビ徳島(株))

# セグメント別の決算概要：エネルギー事業

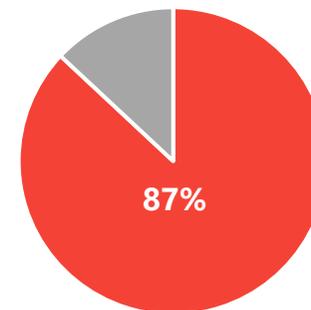
## [売上高] **62億円（減収）**

- 燃料価格の低下によるLNG販売事業の売上減などにより、前年に比べ4億円減収の62億円。

## [経常利益] **11億円（増益）**

- 持分法投資利益の増などにより、前年に比べ9億円増益の11億円。

## [外部顧客への売上高比率]



(億円)

	2024年度 第1四半期	2023年度 第1四半期	前年差	主な差異理由（内部取引消去前）
売上高	62	66	▲ 4	燃料価格の低下によるLNG販売事業の売上減 他
経常損益	11	2	9	持分法投資利益の増 他
(うち国際事業)	(6)	(▲ 5)	(11)	

## 主な事業内容

- ✓ 国際事業（海外発電事業への出資・融資）
- ✓ LNG基地の建設・運営、LNGの販売
- ✓ 電気温水器・空調機器の販売
- ✓ 熱・ガス供給
- ✓ 石炭の調達・販売 等

(主な事業主体：坂出LNG(株)、四電エナジーサービス(株)、SEP International Netherlands B.V.、YN Energy Pty Ltd)

# セグメント別の決算概要：建設・エンジニアリング事業

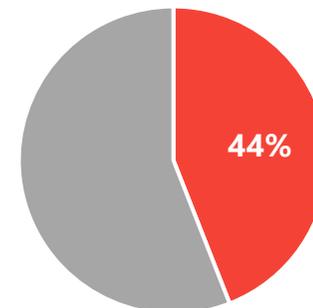
[売上高] **107億円（減収）**

- ・発電所の定期点検の減によるセグメント間売上の減などにより、前年に比べ10億円減収の107億円。

[経常利益] **7億円（前年並み）**

- ・前年並みの7億円。

[外部顧客への売上高比率]



(億円)

	2024年度 第1四半期	2023年度 第1四半期	前年差	主な差異理由（内部取引消去前）
売上高	107	117	▲ 10	発電所定期点検の減によるセグメント間売上の減 他
経常利益	7	7	▲ 0	-

## 主な事業内容

- ✓ 電気設備工事の調査・設計・施工
- ✓ 土木建築工事の設計・環境影響評価 等

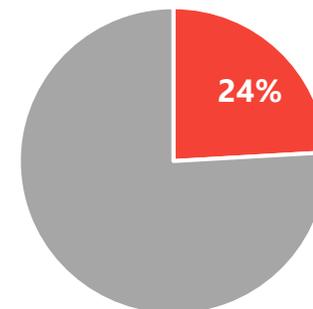
（主な事業主体：(株)四電工、四電エンジニアリング(株)、(株)四電技術コンサルタント）

# セグメント別の決算概要：その他事業

## [売上高] 70億円 (減収)

- ・ 発電所定期点検の減や発電所大型工事の反動減によるセグメント間売上の減などにより、前年に比べ12億円減収の70億円。

## [外部顧客への売上高比率]



## [経常利益] 6億円 (増益)

- ・ 売上は減少したものの、外部顧客向け事業の費用減などにより、前年に比べ6億円増益の6億円。

(億円)

	2024年度 第1四半期	2023年度 第1四半期	前年差	主な差異理由 (内部取引消去前)
売上高	70	82	▲ 12	発電所定期点検の減 (▲5) 発電所大型工事の反動減 (▲5) 他
経常利益	6	0	6	外部顧客向け事業の費用減 他

## 主な事業内容

- ✓ 自動計測機等の製造・販売
- ✓ 商事、不動産
- ✓ 電気事業等に関連する技術の研究開発 等

(主な事業主体：四国計測(株)、四電ビジネス(株)、(株)四国総合研究所)

(億円)

	2024年度 第1四半期	2023年度 第1四半期	前年差
発電・販売事業	51	93	▲ 42
うち 再エネ	7	11	▲ 4
うち 火力	3	33	▲ 30
うち 原子力	18	19	▲ 1
うち 原子燃料	19	28	▲ 9
送配電事業	65	55	10
うち 送電	15	14	1
うち 変電	21	14	7
うち 配電	25	23	2
電気事業計	116	149	▲ 33
電気事業以外の事業	28	30	▲ 2
情報通信事業	13	7	6
エネルギー事業	11	1	10
建設・エンジニアリング事業、その他事業	3	21	▲ 18
設備投資額 <sup>※</sup>	144	179	▲ 35

※ 未実現利益消去前

## 2. 電気事業関係

### 販売電力量

#### 販売電力量

(百万kWh)

	2024年度 第1四半期	2023年度 第1四半期	前年差	伸び率	主な差異理由
小売販売計	5,034	5,006	28	0.6%	-
電 灯	1,554	1,546	8	0.5%	
電 力	3,480	3,460	20	0.6%	
卸 販 売	2,973	1,941	1,032	53.1%	・卸電力取引所での販売の増 など
総販売電力量	8,007	6,947	1,060	15.3%	

※ 決算日において未確定であるインバランス電力量等は含めていない。

#### <参考>四国4県都の平均気温

(℃)

	3月	4月	5月	6月	3-6月平均
実 績	10.3	17.5	19.5	23.4	17.7
平 年 差	0.2	2.4	▲ 0.2	0.3	0.7
前 年 差	▲ 2.6	1.5	▲ 0.3	0.3	▲ 0.3

# 発電電力量、化石燃料の消費実績

## 発電電力量

(百万kWh)

		2024年度 第1四半期	2023年度 第1四半期	前年差	伸び率	備考
自 社	原子力	1,920	717	1,203	167.6%	・原子力利用率 39% → 103%
	水力*	845	853	▲ 8	▲ 1.0%	・出水率 122% → 122%
	新工ネ*	1	1	▲ 0	▲ 14.9%	
	火力	1,638	2,545	▲ 907	▲ 35.6%	
他社受電		4,030	3,219	811	25.2%	
再掲(水力)*		( 394)	( 407)	(▲ 13)	▲ 3.2%	
再掲(新工ネ)*		(1,427)	(1,519)	(▲ 92)	▲ 6.0%	
合計		8,434	7,335	1,099	15.0%	
再掲(再工ネ) *の合計		(2,667)	(2,779)	(▲ 112)	▲ 4.1%	
再工ネ比率		31.6%	37.9%		▲ 6.3%	

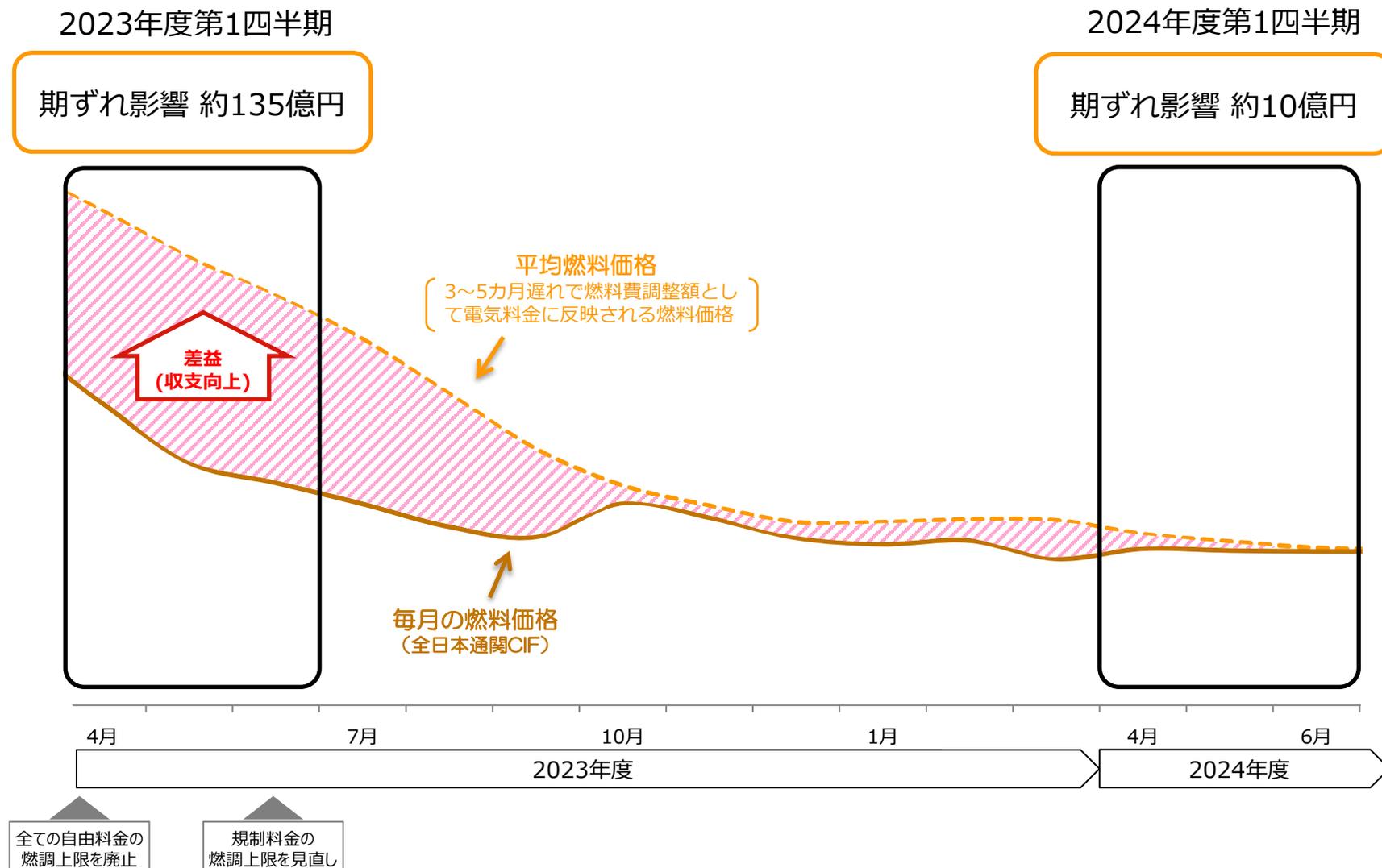
※ 決算日において未確定であるインバランス電力量等は含めていない。

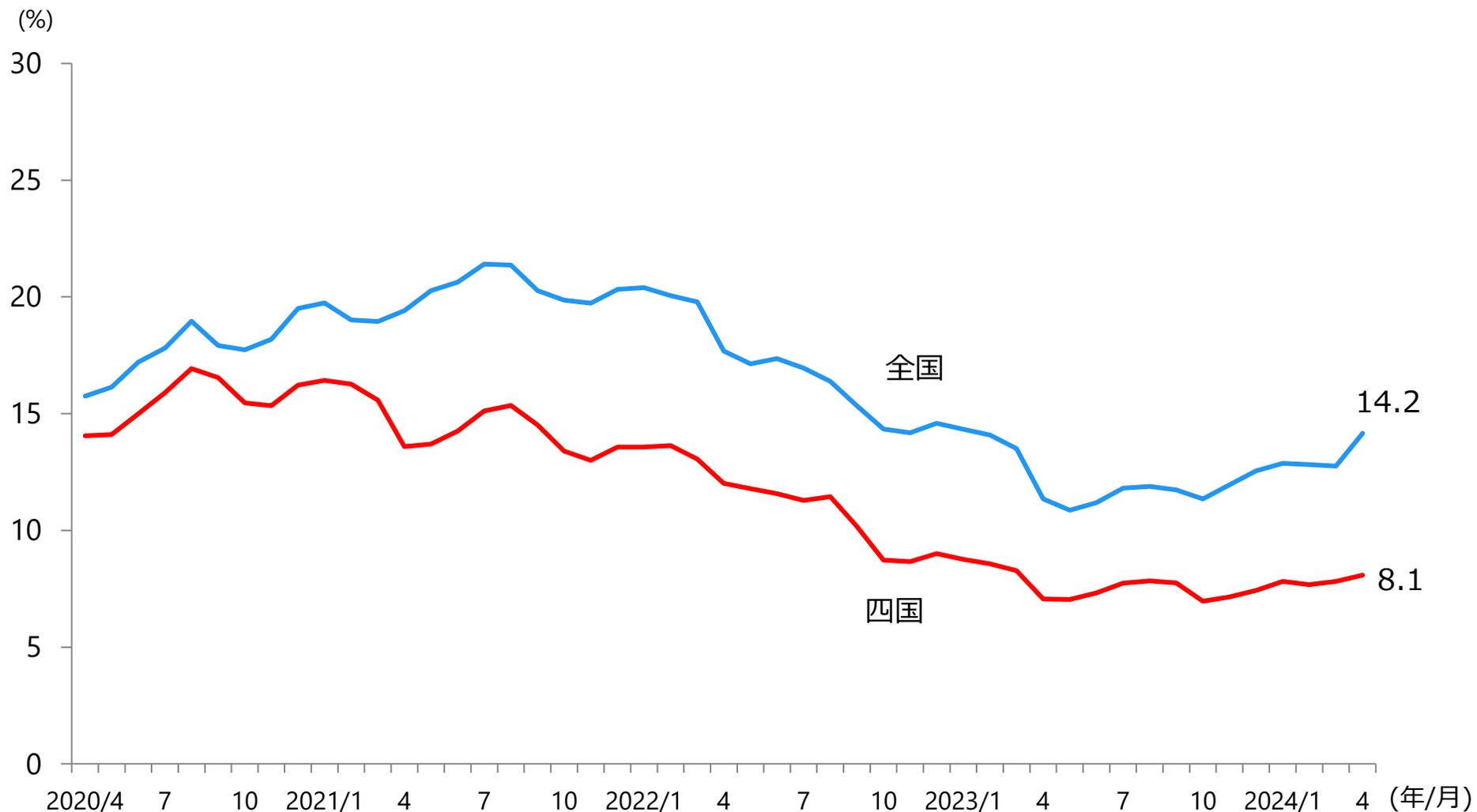
## 化石燃料の消費実績

	2024年度 第1四半期	2023年度 第1四半期	前年差
石炭(万t)	45.4	66.7	▲ 21.3
重油(万kl)	0.3	3.0	▲ 2.7
LNG(万t)	4.0	6.1	▲ 2.1

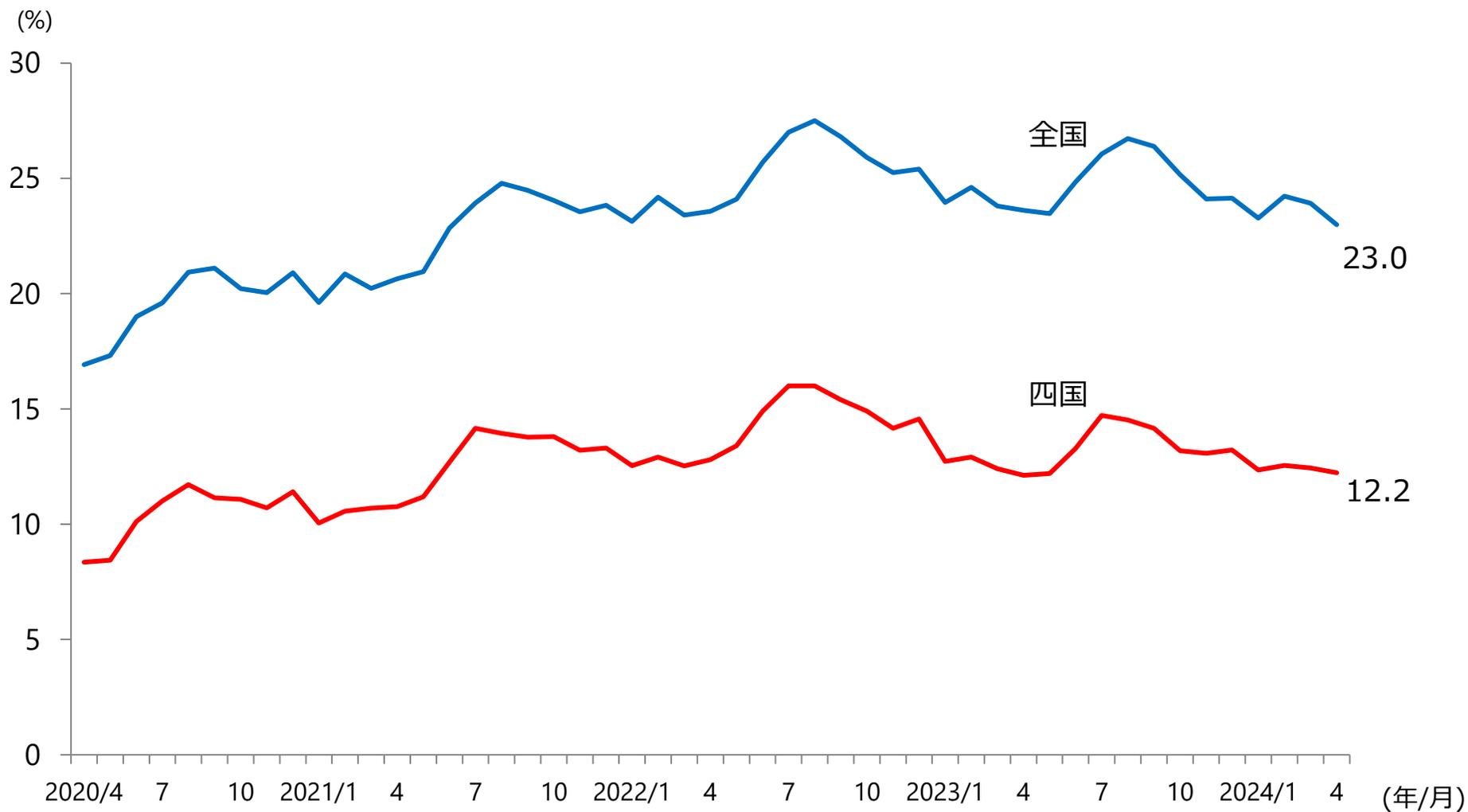
○ 2024年度第1四半期の期ずれ影響は約10億円。

※毎月の燃料価格は3～5カ月遅れで燃料費調整単価に反映される。期ずれ影響額は、燃料費調整額と燃料価格の適用に遅れがない場合の収入金額の差であり、実際の燃料費等により算定される収支影響とは異なる。

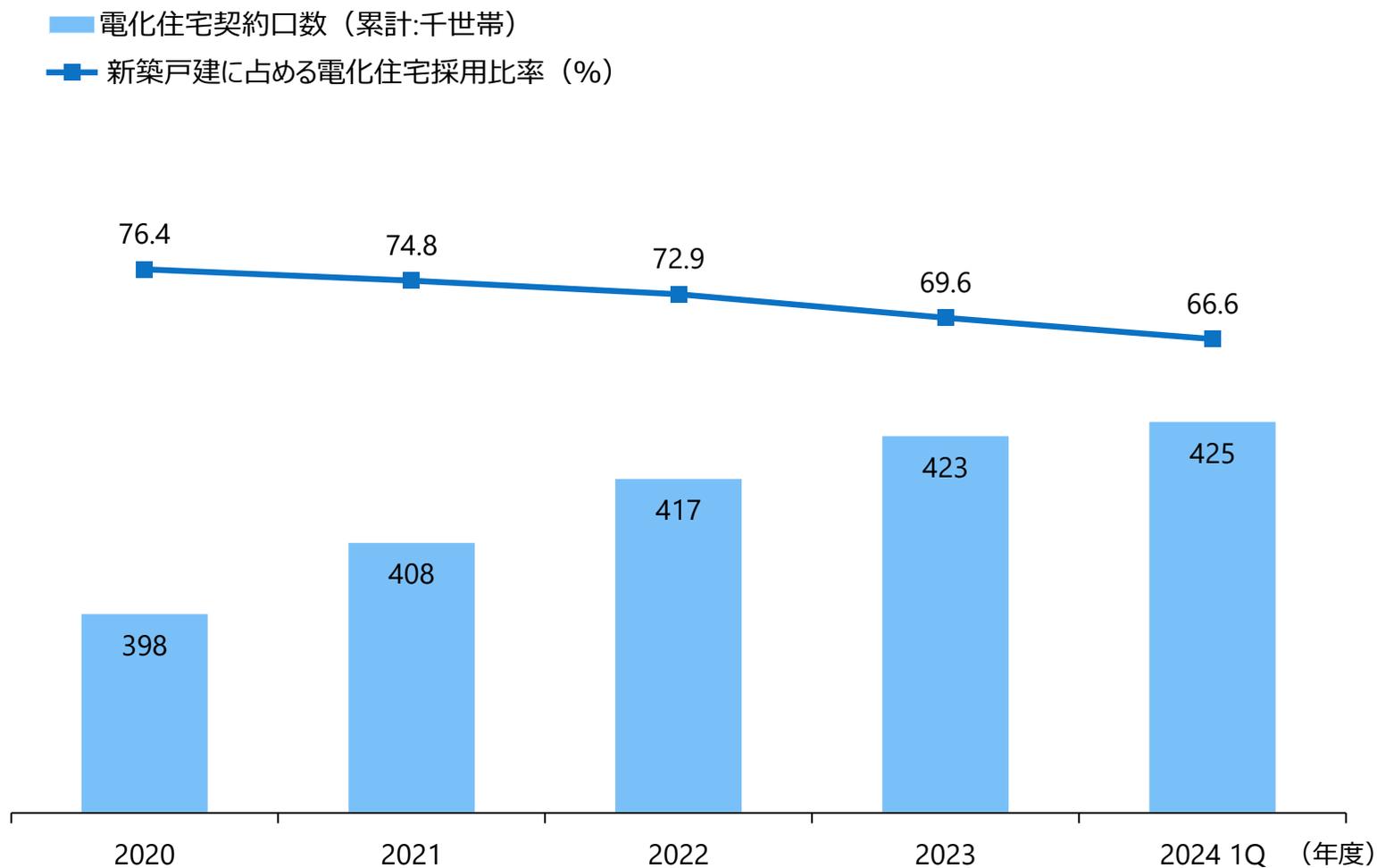




(出典) 電力・ガス取引監視等委員会 電力取引報



(出典) 電力・ガス取引監視等委員会 電力取引報



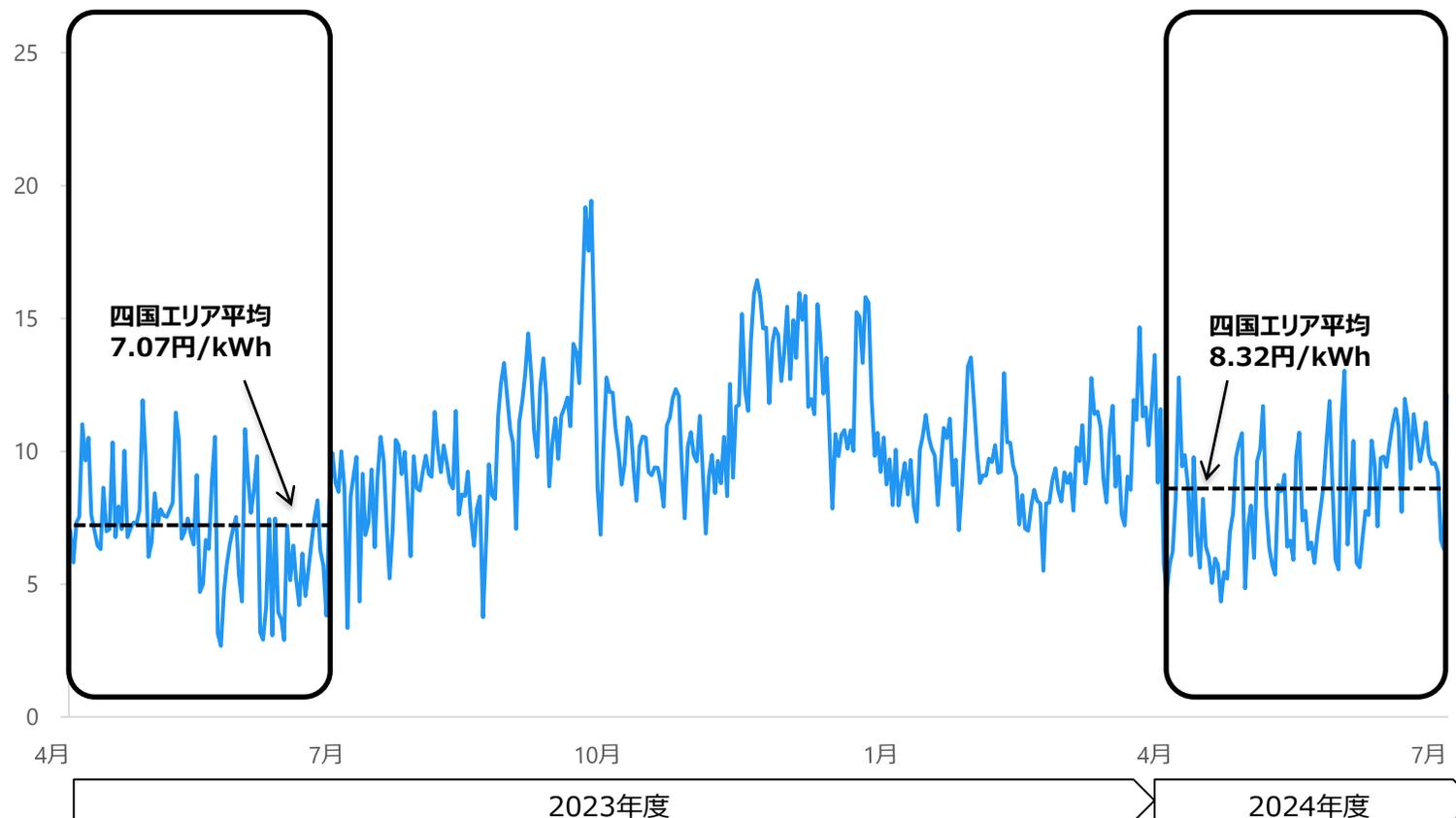
2023年度 第1四半期 平均

四国エリア：7.07円/kWh  
(西日本エリア：7.35円/kWh)

2024年度 第1四半期 平均

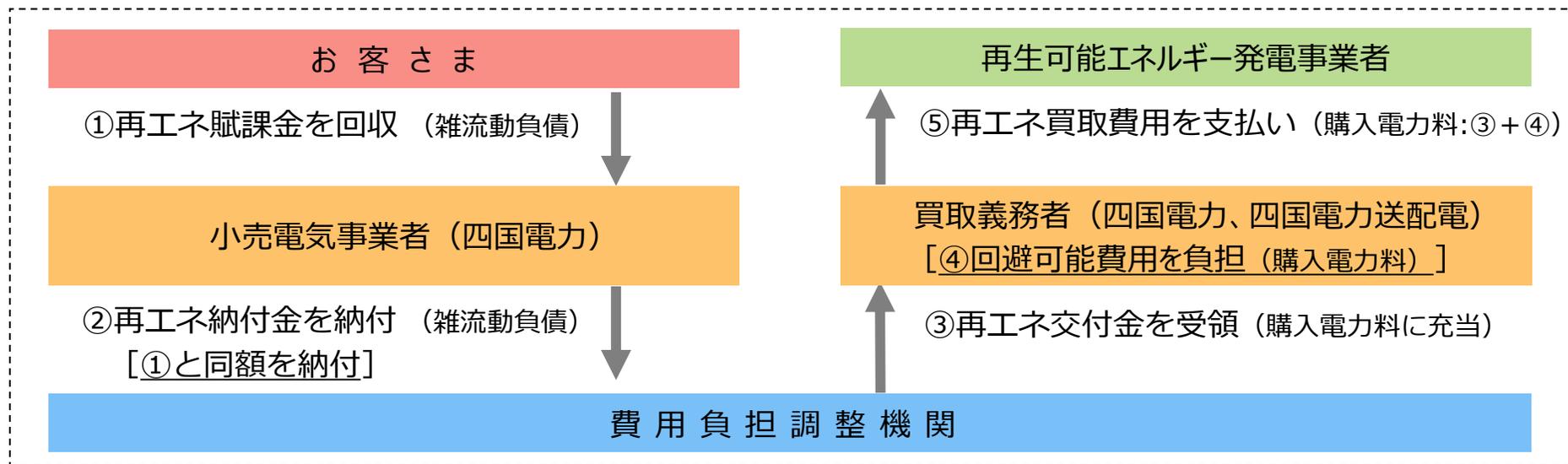
四国エリア：8.32円/kWh  
(西日本エリア：8.83円/kWh)

(円/kWh)



(出典) 日本卸電力取引所 取引市場データ

➡は金銭の流れ



(億円)

	2024年度 第1四半期	2023年度 第1四半期	前年差
①再エネ賦課金	121	89	32
②再エネ納付金			

※再エネ賦課金、再エネ納付金による収支影響はない

(億円)

	2024年度 第1四半期	2023年度 第1四半期	前年差
③再エネ交付金	330	371	▲ 41
④回避可能費用 <sup>※1</sup> (購入電力料)	61	44	※217
〔市場価格で評価した 再エネkWhの金額〕			
四国電力分	29	18	11
⑤再エネ買取コスト 〔③再エネ交付金+④回避可能費用〕	392	416	▲ 24

※1. FIT制度上は、四国電力送配電が買取するkWhは全て市場等で販売するため、基本的に収支影響はない

※2. 前年差のうち、単価差が19億円、数量差が▲2億円

## おことわり

本プレゼンテーションに含まれている業績見通し、将来の予測に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社で判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。

実際の業績等につきましては、様々な要因により、記載されている見通し等とは異なる場合がありますことをご承知おきください。

なお、実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、当社の事業領域を取り巻く経済・社会情勢、エネルギー政策や電気事業制度、原子力規制の変更、競争の進展、気温変動等の気象状況、急速な為替や燃料価格の変動などがあります。



四国電力株式会社

しあわせのチカラになりたい。